



学校だより

宮古島市立北小学校
第7号
文責 呉屋 武志

「体験的な学び」

これからの教育において、「体験的な学び」の重要性はさらに増しています。机上の学習だけでは味わえない「本物」との出会いや感動がそこにはあり、子供たちの心に深く残るからです。本校の教職員は、児童の興味・関心を高め、確実な学びへとつなげるために、地域の専門機関や施設等と綿密な連携を図りながら、多様な体験活動を計画・実施しています。1学期は、これまでに以下の活動等を展開してきました（実施済みの様子は、学校HPのブログでご覧いただけます）。

1年：夏を探そう、学校探検 2年：町探検、自転車安全教室
3年：町探検、スーパー見学 4年：クリーンセンター見学、クラブ活動
5年：海の環境学習、クラブ活動 6年：委員会活動、クラブ活動

特支：自立活動、映画鑑賞 全校：1年生を迎える会、春の遠足、避難訓練 等

本校では年間を通して、数多くの「体験的な学び」を計画しています。活動を通して子供たちが成長していく姿を、今後もHP等でお伝えしていきます。



【学校運営協議会】

今年度より、宮古島市内のすべての小中学校において学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が導入されました。これからの教育は学校内だけに留まらず、「地域総掛かり」で取り組む必要があります。

第1回の学校運営協議会では、PTA会長の砂川氏、元北小学校PTA役員で放課後子ども教室職員の上里氏、元小学校校長で有識者の乾氏を委員としてお迎えしました。

会合では、校長の学校経営方針について承認をいただいた後、「これからどんな学校を目指すか」という理念を共有し、「地域と学校が一緒にできること」について熱心な意見交換（熟議）が行われました。

地域総掛かりの教育に向け、大変有意義なスタートを切ることができました。



「読み聞かせ」で始まる朝

コロナ禍でやむを得ず中断していたPTAや朝の読み聞かせチーム「ももたろう」の皆様による「読み聞かせ」が、このたび低学年を中心に待望の復活を果たしました。

読み聞かせチームの皆様が用意してくださる多彩な絵本は、子供たちに「物語を味わう楽しさ」をダイレクトに届けてくれています。身を乗り出して聞き入る子供たちの生き生きとした表情は、私たち教職員にとっても大きな活力です。学校と地域が手を取り合う尊さを、改めて実感しています。



「星に願いを」

北小の短冊からの抜粋です。叶いますように
☆みんなで楽しくすごせますように
☆いい子になれますように
☆野菜たちが元気に育ちますように
☆ケーキ屋さんになれますように
☆おいしいお肉が食べられますように
☆このクラスに平和が続きますように
☆お金持ちになれますように
☆英語の練習がぜんぶできますように
☆テストでたくさん100点取りたい
☆ワールドカップで日本が優勝しますように

〈児童の活躍報告〉

☆第37回全宮古陸上競技選手権大会

5年女子走高跳 1位 垣花 莉愛
3年女子 100m 1位 砂川 咲純
6年男子 100m 2位 下地 愛之助
5年女子走幅跳 2位 赤嶺 ゆり
6年男子 400m 3位 下地 愛之助
4年男子 100m 3位 新垣 一翔

Congratulations